

LEDスポットライト用アーム

品番	アーム径 (mm)	アーム長さ (mm)	アーム重量 (kg)	塗装色	適合灯具品番
NNY28421	φ34	600	4.2	シルバー メタリック	NNY24810K NNY24812K NNY24814 NNY24816 NNY24820K NNY24822K NNY24824 NNY24826 NNY24830 NNY24832K NNY24834 NNY24836 NNY24850 NNY24852 NNY24854 NNY24856 NNY24900 NNY24902 NNY24904 NNY24910 NNY24912 NNY24914 NNY24920 NNY24922 NNY24924 NNY24930 NNY24932K NNY24934
NNY28427	φ42.7	900	6.0		
NNY28422	φ34	600	4.2	ミディアムグレー メタリック	NNY24811K NNY24813K NNY24815 NNY24817 NNY24821K NNY24823K NNY24825 NNY24827 NNY24831 NNY24833K NNY24835 NNY24837 NNY24851 NNY24853 NNY24855 NNY24857 NNY24901 NNY24903 NNY24905 NNY24911 NNY24913 NNY24915 NNY24921 NNY24923 NNY24925 NNY24931 NNY24933K NNY24935
NNY28428	φ42.7	900	6.0		
NNY28426	φ42.7	600	5.0	ミディアムグレー メタリック	NYT1021N/W/R/S/F NYT1023N/W/R/S/F NYT1024N/W/R/S/F NYT1031N/W/R/S/F NYT1033N/W/R/S/F NYT1034N/W/R/S/F NYT1071N/W/R/S/F NYT1073N/W/R/S/F NYT1074N/W/R/S/F

(適合灯具重量は灯具の取扱説明書をご参照下さい。)

・この器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

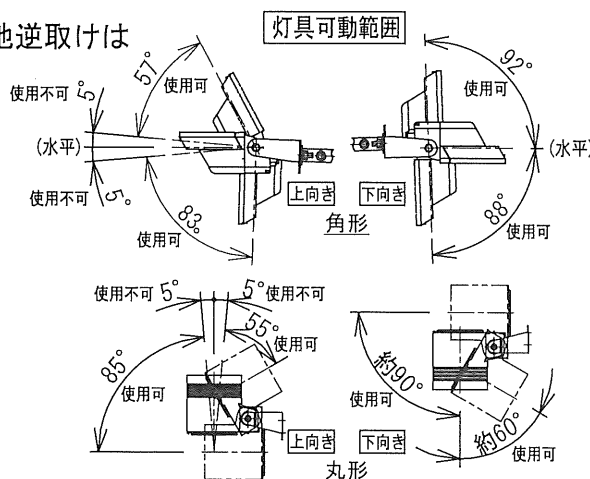
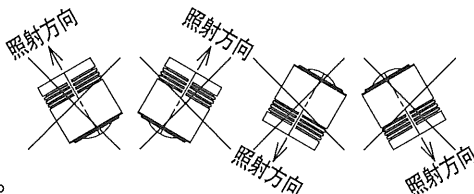
安全に関するご注意

警告

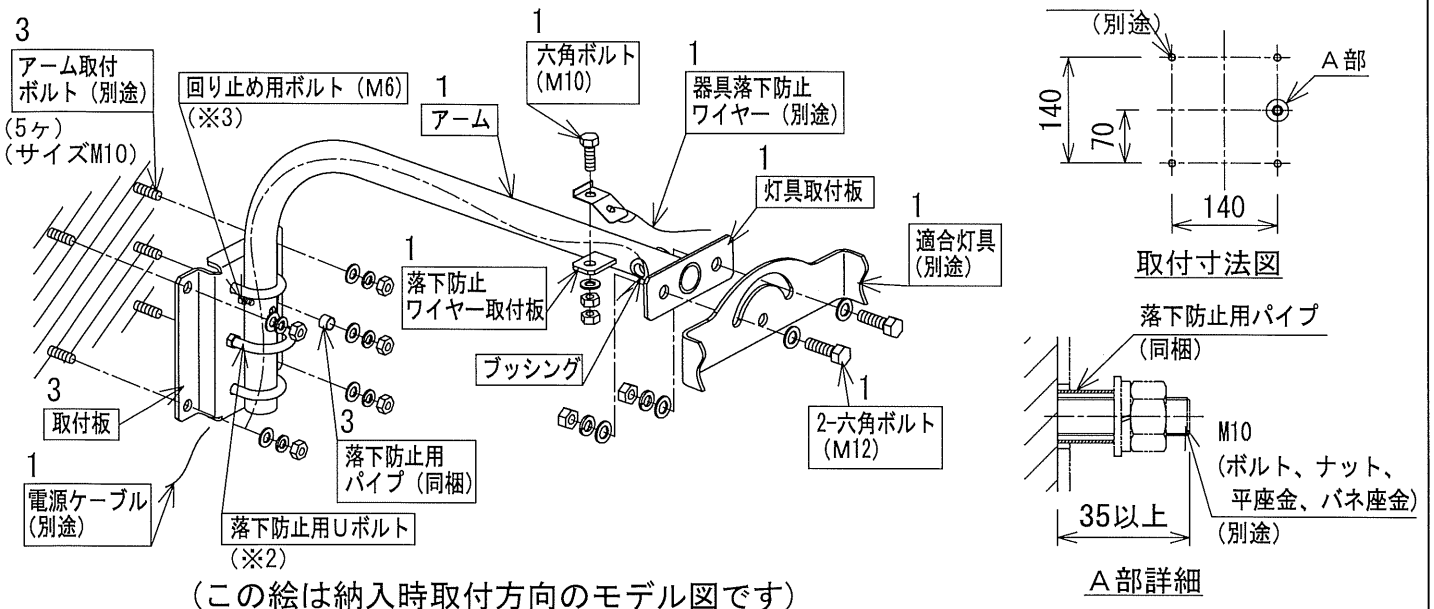
- 施工は取扱説明書にしたがい確実にを行う。
施工に不備があると感電・落下・アーム折れの原因となります。
- 取付ける灯具の接地端子を使用して接地工事(D種接地工事)を確実にを行う。
接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- アームの改造や適合照明器具以外のものの取り付けは、絶対に行わない。
発火・感電・落下・アーム折れの原因となります。
- 振動や衝撃の多い場所(橋や高架上等)、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。
発火・感電・落下・アーム折れの原因となります。
- 基礎は事前に取付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。
強度が不十分な場合は、アーム折れ・落下の原因となります。

注意

- このアームは一般屋外用(防雨型)です。それ以外の場所では使用しないでください。
発火・感電・落下の原因となります。
- 60m/s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では、使用しないでください。
器具落下・ポール転倒の原因となります。
- 壁面取付専用器具です。天井取付、床面取付、横向取付、天地逆取付は
しないでください。感電、器具落下の原因となります。
- アームの取扱いは必ず2人以上で行なってください。
事故の原因となります。
- 灯具取扱い詳細につきましては別途灯具取扱説明書
及び、承認図をご参照ください。
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を
使用してください。
- アームと組み合わせて
取り付ける場合は
灯具を旋回させて使用
しないでください。
落下の原因となります。



各部の名前と取付けかた



※施工前に、器具重量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。

取付部の強度が不十分な場合は落下の原因となります。

1, 適合灯具 (別売) をアームにボルト (2本) で固定する。

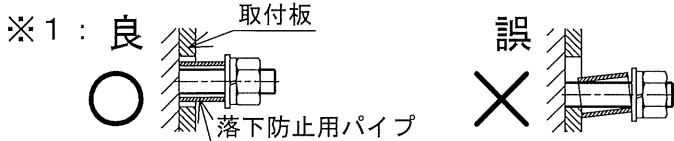
- ・電源ケーブル (別途) をアーム下部よりプッシング側へ通線してください。
- ・灯具取付板に適合灯具を付属のM12六角ボルト・ナット・平座金・バネ座金を用いて、締付トルク $42 \text{ N} \cdot \text{m}$ で確実に締付けてください。
- ・落下防止ワイヤー取付板に器具落下防止ワイヤーを付属のM10六角ボルト・ナット (2ヶ) ・平座金を用いて、締付トルク $37 \text{ N} \cdot \text{m}$ で確実に締付けてください。
取付ボルトの締め付けが不十分な場合は灯具落下の原因となります。

2, ケーブル (電源・ランプ) の結線を行なう。

- ・灯具の接地端子を使用して接地工事を確実にこなしてください。
(結線方法・接地工事の種類は、灯具の取扱説明書をご参照ください。)
接地工事が不完全な場合は、感電の原因となります。

3, アームを取付ボルト (別途) で取り付ける。

- ・取付ボルトはM10を使用してください。
- ・アームの取付けは [M10ナット・平座金・バネ座金] (別途) を用いて、締付トルク $24 \text{ N} \cdot \text{m}$ で確実に締付けてください。
締め付けが不十分な場合は落下の原因となります。
- ・落下防止用パイプ取付板に嵌まるように取付け、[M10ナット・平座金・バネ座金] (別途) を用いて、締付トルク $24 \text{ N} \cdot \text{m}$ で確実に締付けてください。(※1)
取付がされていない場合や締め付けが不十分な場合は落下の原因となります。



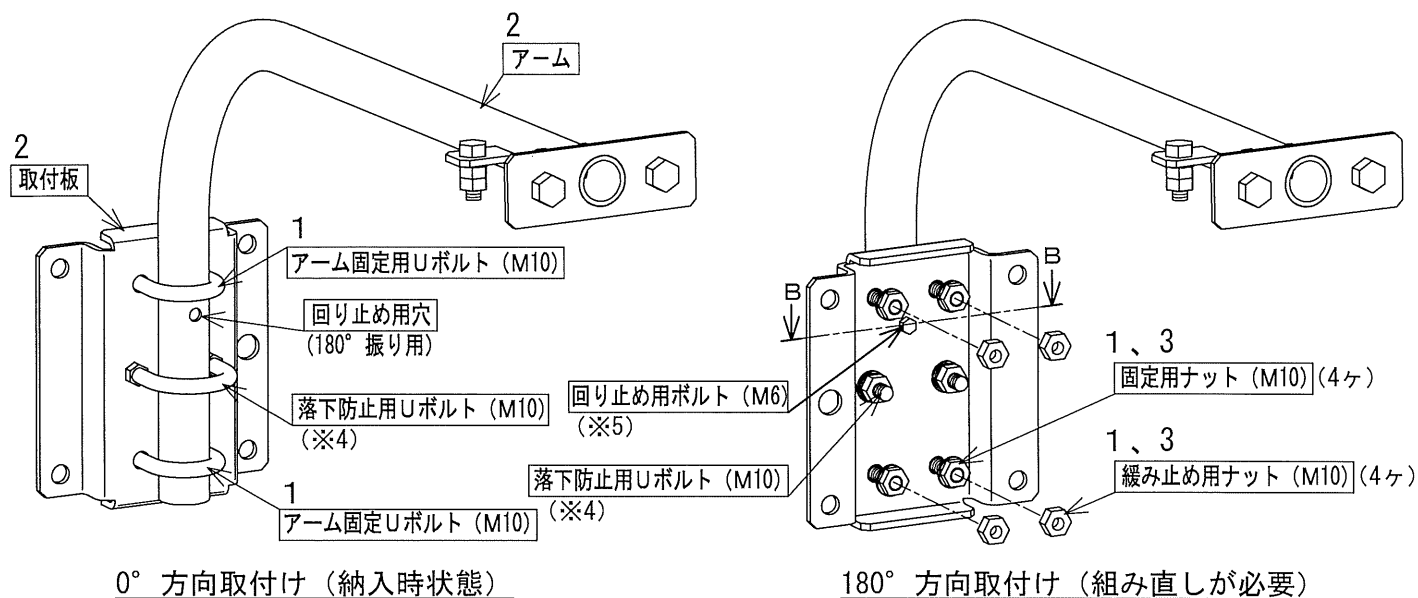
※2 : 落下防止用Uボルトは緩めないでください。

万一、緩めてしまった場合には、落下防止用Uボルトとアームの間隙が 12 mm 程度になるように設定し、 $24 \text{ N} \cdot \text{m}$ で確実に締付け直してください。
締め付けが不十分な場合は落下の原因となります。

※3 : 回り止め用ボルトは緩めないでください。

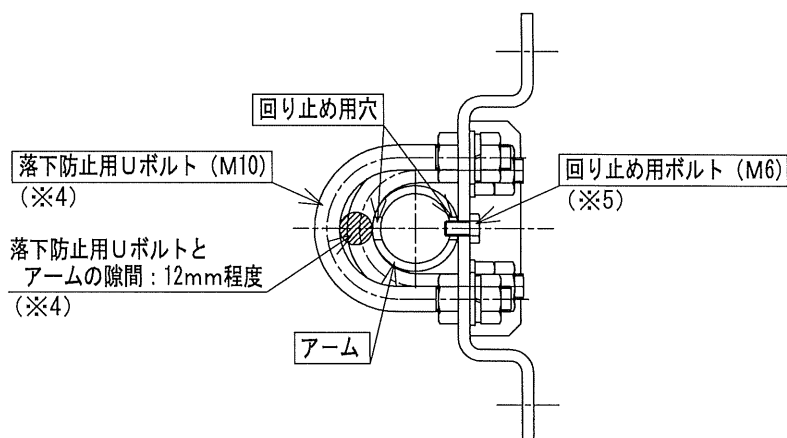
万一、緩めてしまった場合は、 $5.1 \text{ N} \cdot \text{m}$ で確実に締付け直してください。
締め付けが不十分な場合は落下の原因となります。

アーム180°振り方向の取付けかた



0° 方向取付け（納入時状態）

180° 方向取付け（組み直しが必要）



1, アーム固定Uボルトを緩める。

- ・アーム固定Uボルトの緩み止めM10ナット(4ヶ)を取外す。
- ・固定用M10ナット(4ヶ)を緩める。
アームが回り止めボルトに引っ掛からない程度まで緩めてください。
緩め方が不十分な場合は回り止めボルト破損の原因となります。

B 矢視図

2, アーム方向を180°振りする。

- ・取付板を180°回転させる。
(回り止め用ボルト・落下防止用Uボルトは緩めずに回転させてください。)
- ・回り止め用ボルトと回り止め用穴の位置を合せる。

3, アームを固定する。

- ・アームを取付板にM10Uボルト(2ヶ)、M10ナット(4ヶ)で締付トルク24N・mで確実に締付けてください。
締め付けが不十分な場合は落下の原因となります。
- ・緩み止めM10ナット(4ヶ)を締付トルク24N・mで確実に締付けてください。
取付けがされていない場合や締め付けが不十分な場合は落下の原因となります。


※4：落下防止用Uボルトは緩めないでください。

万一、緩めてしまった場合には、落下防止用Uボルトとアームの隙間が12mm程度になるように設定し、24N・mで確実に締付け直してください。
締め付けが不十分な場合は落下の原因となります。

※5：回り止め用ボルトは緩めないでください。

万一、緩めてしまった場合は、5.1N・mで確実に締付け直してください。
締め付けが不十分な場合は落下の原因となります。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意 **警告**

- アームを改造しない。
折れ・落下の原因となります。
- アームを故意にゆすったり、アームに衝撃を加えたりすることは絶対に行なわない。
アームの折れ・落下事故の原因となります。
- アームにぶら下がったり、上に登ったりすることは絶対に行なわない。
アームの折れの原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、灯具の取扱説明書の指示にしたがう。
感電・火傷・灯具落下等の原因となります。
- 異常状態のまま使用しない。
万一、アームのメッキや塗装がはげたり、腐食が著しいなどの異常状態のまま使用するとアームの折れ、落下の原因となります。すぐに工事店に修理を依頼してください。

 **注意**

- アーム・灯具の施工は、必ず工事店・電気店（有資格者）に依頼してください。
一般の方の施工は、法律で禁止されています。
- ランプ交換やお手入れの際は、アームにハシゴ等をかけないでください。
アームの折れ・落下事故の原因となります。
- アームには寿命があります。
使用環境によるストレスにより腐食や金属疲労等の劣化は進行しています。
点検・補修・交換してください。
・塩害地域、植栽に設置の場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに折れ、落下に至る場合があります。

保証について**1:保証について**

この商品の保証期間は1年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2:保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

3:補修用性能部品の保有期間

弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。